

## 研修部会活動報告（2003年度）

木原正雄  
(板橋研修室長)

1. 板橋校舎では、本年度、法職コース、公務員コース、司法書士コース及び宅建コースの研修講座を開講した。このうち、公務員コースは、昨年度から新カリキュラムに移行し、強化科目として、憲法Ⅰ・Ⅱ、民法Ⅰ・Ⅱ及び行政法Ⅰ・Ⅱを設けて、板橋校舎ではこのうち行政法Ⅱのみを開講することとした。各コースの受講者は、法職コース：法律学科3年6名、卒業生7名、合計13名、公務員コース：受講者なし、司法書士コース：法律学科3年1名、合計1名、宅建コース：法律学科3年8名、同4年2名、卒業生1名、合計11名であった。

2. 各コースの講座実施状況は、以下の通りである（実施回数は、12月末現在とする）。

(1)法職コース

民法Ⅳ（田中保彦講師・25回）

商法（中村一彦講師・30回）

民事訴訟法（江藤价泰講師・16回）

刑事訴訟法 開講せず

民法総合演習（伊藤滋夫講師・9回）

憲法論文演習（坂口禎彦講師・28回）

民法論文演習 開講せず

刑法論文演習（豊島住夫講師・22回）

(2)公務員コース

行政法Ⅱ（木原正雄講師）受講者なし

(3)司法書士コース

不動産登記法（小日向孝介講師・20回）

総合演習（小日向孝介講師・3回）

商業登記法（足立啓明講師・10回）

司法書士法（足立啓明講師・8回）

供託法（足立啓明講師・0回）

(4)宅建コース

宅地建物取引法（吉田夏彦講師・15回）

法令上の制限（井出真講師・10回）

総合演習（小川兵衛講師・5回）

民法演習（吉田夏彦講師・5回）

3. 本年度は、本学法学部法律学科より1名の司法試験の合格者が生まれた。受講生のさらなる研鑽を期待しているところである。

本年度の研修講座受講者数は、全体として昨年より若干減少した。特に、公務員コースについては、就職部との連携が不十分であったため、強化科目が学生にまだ十分認

知されているわけではないと思われる。今後の課題として、就職部との間で公務員講座の窓口の一本化を行い、講座の能率化と受講生への便宜の向上を図り、法学研究所の講座について積極的なPR活動なども通じて、受講生の増加を図りたい。

研修室は、利用者のニーズに十分応えているとはいえない状況である。例えば、今後は研修室の利用希望者増が見込まれるものの、新たなスペースが確保できない状況にある。研修室の改善に関する予算を充実させる必要があるだろう。